

第8号様式の3（第38条の5関係）

① 表示マーク交付（更新）申請書

（宛先） 京都市 ○ 消防署長	平成○○年 ○○月 ○○日
申請者の住所（法人にあっては、主たる事業所の所在地） ② 京都市○○区○○町○○番地	③ 者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名。記名押印又は署名） ○○株式会社 代表取締役社長 消防 太郎 電話 ○○○-○○○○ 代表 印


京都市火災予防規程第38条の5の規定により、表示マ- ④ 交付（更新）を受けたいので次のとおり申請します。

消防 対 象 物	所在地	⑤ 京都市○○区○○町○○番地	
	名称	⑥ ○○旅館	
	用途	⑦ 旅館	※消防法施行令別表第1（ ）項
	収容人員	⑧ 150人	管理権) ⑨ <input checked="" type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原
	規模・種	⑩ 構造鉄筋コンクリート造・階層 地上4階 地下1階 建築面積500平方メートル 延べ面積2,400平方メートル	

⑪ 交付年月日	年 月 日	交付番号	第 号
---------	-------	------	-----

⑫ 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 建築基準法第12条第1項に規定する定期調査報告書の写し <input checked="" type="checkbox"/> その他消防署長が必要と認める書類 （ 定期調査報告書における不備事項の是正状況写真 ）
--------	---

特記事項	
------	--

⑬ ※ 受付欄	※ 経過欄
	

注1 ※印の欄は、記入しないでください。

2 該当する口には、レ印を記入してください。

- ① 防火対象物を管轄している行政区及び申請を行った日付を記載してください。
- ② 申請者の住所を記載してください。
- ③ 申請者は、防火対象物の管理に関して権原を有する者としてください。
申請者と異なるもの（当該申請者と雇用の関係にある者を除く。）が申請書を提出するときは、申請書に当該申請者の委任状を添付してください。
印鑑は、法人の代表者印は代表者の職名を示したものを使用してください。
- ④ 表示マークの交付申請を行う場合、（更新）を二重取消線で消去してください。
- ⑤ 防火対象物の住所を記載してください。（記載内容が表示基準適合証の所在地の部分に記載されることとなります。）
- ⑥ 防火対象物の名称を記載してください。（記載内容が表示基準適合証の名称の部分に記載されることとなります。）
- ⑦ 消防法施行令別表第1に掲げる用途を記載してください。
（例．ホテル，旅館，簡易宿泊所等）
※部分は記載しないでください。
- ⑧ 防火対象物全体の収容人数を記載してください。
- ⑨ 防火対象物全体の該当する管理権原のチェック欄にチェックを入れてください。
- ⑩ 防火対象物全体の構造・規模を記載してください。
- ⑪ 新規の場合は記載不要です。
- ⑫ 添付資料について該当するものをチェック欄にチェックを入れてください。
なお、その他、消防署長が必要と認める書類とは、定期調査報告書（写）の不備事項について是正報告書等を添付した旨を記載してください。
- ⑬ ※部分は記載しないでください。